

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年2月9日(2022.2.9)

【公開番号】特開2021-164807(P2021-164807A)

【公開日】令和3年10月14日(2021.10.14)

【年通号数】公開・登録公報2021-050

【出願番号】特願2021-116405(P2021-116405)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 316 A

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月1日(2022.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判別条件の成立に基づいて判別を実行することが可能な判別手段と、
 その判別手段による判別結果を示すための識別情報が表示される表示手段と、
 その表示手段に識別情報を所定期間動的表示した後、前記判別手段による判別結果を示す
ための識別情報で停止表示させる動的表示手段と、
 前記表示手段に特定の判別結果に基づく識別情報が停止表示された場合に、遊技者に有利
 となる特典遊技を実行することが可能な特典遊技実行手段と、
 その特典遊技実行手段により前記特典遊技が実行される場合に、球が入球困難な閉状態か
 ら球が入球可能な開状態へと可変可能な可変入球手段と、

30

その可変入球手段内に設けられた特定領域と、

その特定領域を球が通過したことに基づいて遊技者に有利な特典を付与することが可能な
特典付与手段と、を有した遊技機において、

前記特定領域へ球が通過可能な有利状態とその有利状態よりも球の通過が困難となる不利
 状態とを交互に可変可能な可変手段と、

その可変手段が、前記有利状態または前記不利状態のうち何れか一方の状態に可変してか
 ら次に前記一方の状態に可変されるまでの期間を1回の動作期間として、前記可変手段を
 可変制御する可変制御手段と、

所定条件が成立したことに基づいて、前記1回の動作期間内に前記可変手段へ球が複数回
 到達するように前記特典遊技を複数回実行可能な特定遊技状態を設定する特定遊技状態設
 定手段と、を有するものであることを特徴とする遊技機。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、遊技者の遊技意欲が低下してしまうという虞
 があった。

【手続補正3】

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、判別条件の成立に基づいて判別を実行することが可能な判別手段と、その判別手段による判別結果を示すための識別情報が表示される表示手段と、その表示手段に識別情報を所定期間動的表示した後、前記判別手段による判別結果を示すための識別情報で停止表示させる動的表示手段と、前記表示手段に特定の判別結果に基づく識別情報が停止表示された場合に、遊技者に有利となる特典遊技を実行することが可能な特典遊技実行手段と、その特典遊技実行手段により前記特典遊技が実行される場合に、球が入球困難な閉状態から球が入球可能な開状態へと可変可能な可変入球手段と、その可変入球手段内に設けられた特定領域と、その特定領域を球が通過したことに基づいて遊技者に有利な特典を付与することが可能な特典付与手段と、を有し、前記特定領域へ球が通過可能な有利状態とその有利状態よりも球の通過が困難となる不利状態とを交互に可変可能な可変手段と、その可変手段が、前記有利状態または前記不利状態のうち何れか一方の状態に可変してから次に前記一方の状態に可変されるまでの期間を1回の動作期間として、前記可変手段を可変制御する可変制御手段と、所定条件が成立したことに基づいて、前記1回の動作期間内に前記可変手段へ球が複数回到達するように前記特典遊技を複数回実行可能な特定遊技状態を設定する特定遊技状態設定手段と、を有するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項1記載の遊技機によれば、判別条件の成立に基づいて判別を実行することが可能な判別手段と、その判別手段による判別結果を示すための識別情報が表示される表示手段と、その表示手段に識別情報を所定期間動的表示した後、前記判別手段による判別結果を示すための識別情報で停止表示させる動的表示手段と、前記表示手段に特定の判別結果に基づく識別情報が停止表示された場合に、遊技者に有利となる特典遊技を実行することが可能な特典遊技実行手段と、その特典遊技実行手段により前記特典遊技が実行される場合に、球が入球困難な閉状態から球が入球可能な開状態へと可変可能な可変入球手段と、その可変入球手段内に設けられた特定領域と、その特定領域を球が通過したことに基づいて遊技者に有利な特典を付与することが可能な特典付与手段と、を有し、前記特定領域へ球が通過可能な有利状態とその有利状態よりも球の通過が困難となる不利状態とを交互に可変可能な可変手段と、その可変手段が、前記有利状態または前記不利状態のうち何れか一方の状態に可変してから次に前記一方の状態に可変されるまでの期間を1回の動作期間として、前記可変手段を可変制御する可変制御手段と、所定条件が成立したことに基づいて、前記1回の動作期間内に前記可変手段へ球が複数回到達するように前記特典遊技を複数回実行可能な特定遊技状態を設定する特定遊技状態設定手段と、を有するものである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

よって、遊技者の遊技意欲が低下することを抑制することができるという効果がある。

【手続補正6】

10

20

30

40

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】1 5 8 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【1 5 8 8】

1 0	パチンコ機（遊技機）	
<u>6 5 0</u>	<u>第2可変入賞装置（可変入球手段）</u>	
6 5 0 d	Vゲート（可変手段）	
6 5 0 e 5	通過検出スイッチ（特定領域）	
S 1 1 1	可変制御手段	10
S 2 2 0	特典遊技実行手段	
S 4 0 7	判別手段	
S 4 0 9	設定手段、 <u>入球補助状態設定手段</u>	
S 1 3 0 6	特典付与手段の一部	
S 1 3 0 9	特典付与手段の一部	
S 1 7 0 7	動的表示手段	
<u>S 2 1 5 2</u>	<u>特定遊技状態設定手段</u>	

20

30

40

50